

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 16日		～ 令和8年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 16日		～ 令和8年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 16日		～ 令和8年 2月 13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令8年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問先の保育や本人の生活の充実のための具体的な提案ができています。	・訪問の際には必ず園と話し合いの時間をもち、園の保育のねらいや意図を踏まえ、具体的な支援につながる提案を行っている。	・必要に応じて、専門職(OT/PT/ST)との連携を更に図っていく
2	・こどもに合わせた発達や人権の保障の視点に立った支援を行っている。	・訪問の先の園や保護者とのコミュニケーションを大切に、こどもを真ん中に捉え、安心して相談ができる関係や雰囲気づくりに努めている。	・こどもの育ちや環境をより丁寧に捉え、支援していくための経験を積み重ねること。また研修会等に参加して専門性を高めていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・今後、利用のニーズが高まってきた時の対応が困難。	・訪問員は児童発達支援事業と兼務のため、訪問員の人員と時間の確保が課題である。	・市の巡回相談とのすみ分けを行いながら、保育所等訪問支援として必要な人員や職種を検討していく。
2			
3			